

当施設における地域公益活動

函館共働宿泊所救護部
(平成31年 3月19日現在)

イ、非常災害発生による地域住民への「避難勧告・指示・命令の発令時」には、地震・津波・土砂災害対応の避難所として避難住民の保護（人道的支援）に努めます。

平成20年3月に「一時避難所（津波災害は対象外）」として登録をし、平成25年2月に「函館市津波避難計画」が正式決定された事に伴い函館市からの要請を受け、平成25年3月より「避難所」として登録しました。更に、平成25年6月には、「災害対策基本法」の改正により「指定緊急避難場所（原則24時間）」および「指定避難所（原則7日間）」に登録されることとなり、平成27年11月26日、函館市との協定を締結しました。



ロ、オストメイト対応・身障者トイレの設置と一般開放

正面玄関から入って直ぐにあります「多目的トイレ」には、オストメイト用設備を設けています。

来客用の玄関にステッカーで表示し、障がいをお持ちの皆様にご利用して頂けるよう、365日、職員の日勤時間帯に一般開放しています。



ハ、「交通安全旗」を掲示

全国交通安全運動（春季・秋季）の期間には、自主製作をした施設名入り「交通安全旗（5竿）」を道路脇に掲げ交通安全運動に協賛しています。



ニ、「消防火の用心旗」を掲示

全国火災予防運動（春季・秋季）の期間には自主製作した施設名入り「消防火の用心旗（5竿）」を道路脇に掲げ、火災予防運動に協賛しています。



ホ、函館市が主催する全市一斉清掃美化運動「春のクリーングリーン作戦」のほか、地域の環境整備活動に参加・協力

毎年4月に行われる全市一斉「春のクリーングリーン作戦」と秋に地域で行われる清掃活動に参加をしています。



ヘ、地元の児童・生徒の通学路の草刈り

雑草が伸びる時期に児童・生徒の通学路や生活道路の草刈りを行っています。



ト、ペットボトルのキャップを集めて、途上国の子供たちにポリオワクチンを贈るエコキャップ運動（国際貢献）への協力

入所者、職員以外にも企業・団体・個人の皆様にも賛同を頂き、エコキャップ運動へ協力をしています。



チ、クラブ作品の販売収益金を「東日本大震災義援金」として寄付

手作りクラブの作品を販売し、その収益金を日本赤十字社を通じ「東日本大震災義援金」に対し全額寄付を致しました。



リ、航空機撮影会の開催

「空の日（9月20日）」に協賛して、航空機写真愛好家に対し、普段は立ち入ることが出来ない当施設の屋上を開放して「第1回・写真撮影会」を開催致しました。なお、安全管理上、時間帯を設定し、整理券を事前配布し参加人数の制限があります。（平成31年度の開催は、平成31年4月27日（土）を予定しています。）



ス、「市民創作 函館野外劇」への協力

函館の地域おこしの一環として、国の特別遺跡「五稜郭」を舞台に1988年より毎年開催され、全国的に有名になった「市民創作函館野外劇」の出演者が着用した多数の衣装を無償で洗濯する東方役を長年に亘り務めています。



ル、「函館バス望洋団地線運行」への協力

増加する移動手段の少ない地域の高齢者が、居宅生活を送る上で必要となる「望洋団地線」（買物バス）を運行させるため、関係団体・機関等からの「周辺の道路事情によりバスの運行に必要な不可欠な『巡回場所』及び『起点・終点のバス停』に関しては（当施設の）敷地内に設定させて欲しい。」という要請を承諾したことで、平成30年11月1日より運行の運びとなりました。



- ※ 運行スケジュールについては、日曜・火曜・木曜日の週3日で、各曜日とも始発時間は、10時・12時・15時の1日3便です。
- ※ 周回コースについては、日曜・木曜日と火曜日では、コースが異なります。
- ※ バスを利用される地域住民のために、当法人オリジナル時刻表の無料配布を行っています。